

- 1 令和4年度ICT競技会
- 2 旅団長防衛講話
- 3 陸上自衛隊最先任現況把握
- 4 第37回ファミリーコンサート

ひがし北海道 5th BRIGADE だより

陸上自衛隊
第5旅団広報紙
発行所
第5旅団司令部
総務課 広報班

第229号(1)

2023. 3



令和4年度ICT競技会



優勝:第5後方支援隊(隊長 植田1佐)



学科競技



術科競技①



術科競技②



旅団長講評

防衛講話

旅団長は、2月18日(土)、自衛隊協力団体連絡協議会の依頼に基づき防衛講話を実施しました。

本講話は、防衛思想の普及及び防衛基盤の確立に寄与することを目的とし、「変化する安全保障環境と自衛隊」のテーマについて写真を交えて行われました。



講話の様子



会場の様子

第5旅団(旅団長 鳥海将補)は2月8日(水)から2月10日(金)までの間、帯広駐屯地及び旅団管内各駐屯地において「令和4年度第5旅団ICT(Information and Communication Technology: 情報通信技術)競技会」を旅団として初めて実施しました。

本競技会は、旅団全体のシステム構成及び正蒼院(陸上自衛隊クローズ系クラウドシステム)の活用に必要な知識・技術の向上を促すとともに、部隊の士気の高揚及び団結の強化を目的とし、学科(8日:旅団管内各駐屯地)及び術科競技(9日:帯広駐屯地)に区分して各部隊対抗方式で実施しました。

学科競技は抽選により選出された各部隊代表者が、一般的なIT技術や自衛隊の各種システム、脅威・セキュリティに関する問題に取り組みました。

術科競技は、①モデム間の構成、LANケーブルの作成などのシステム構成技術(6名1組)、②正蒼院のシステム操作技術(4名1組)の2種目に区分し、各組長指揮の下、システム構成・操作に関する精度及び速度を競いました。

競技参加者は日頃の成果を遺憾なく発揮し、学科競技において幹部3名及び准曹士10名が、術科①及び②において第5戦車大隊及び第5後方支援隊1組が優秀な成績を修めました。その結果、総合成績は第5後方支援隊が優勝、以下、第2位は第5音楽隊、第3位は第5旅団司令部付隊となり、閉会式においてそれぞれ表彰されました。

旅団長は、閉会式において「旅団のシステム通信の核心たる隊員たちの真摯に競技に取り組む姿に頼もしさを感じた。本競技会をきっかけに、全隊員がシステム通信に対し、さらに練度を高め、旅団のシステム化がますます促進されていくことを期待する」と講評を述べました。

第5旅団は、最新の優れた知識・技術をもって任務を完遂できるよう、今後も情報通信技術の維持・向上に努めてまいります。

陸上自衛隊最先任上級曹長 村脇准尉による部隊現況把握 ～第5旅団長と同じ営内班以来の再会～



各部隊最先任との懇談



女性自衛官代表者との懇談



身を乗り出して隊員の声を聴く村脇准尉



約30年ぶりの再会
(左から村脇准尉、鳥海将補)

旅団は、2月7日（火）、帯広駐屯地において実施された「陸上自衛隊最先任上級曹長による部隊現況把握」に伴い、陸上自衛隊最先任上級曹長村脇准尉の表敬を受けました。

本現況把握は、指揮官の補佐及び隊員の育成に資することを目的としており、村脇准尉は旅団隷下各部隊の最先任上級曹長及び女性自衛官代表者との懇談において様々な意見を交わしました。

また、村脇准尉は、かつて第27普通科連隊（釧路駐屯地）に所属しており、当時幹部候補生だった鳥海旅団長とは同じ営内陸曹室で寝食をともにした旧知の仲であり、今回は約30年ぶりの再会となりました。

二人は笑顔で握手を交わし、当時の厳しかった訓練や先輩などの思い出話に花を咲かせるとともに、部隊のあるべき姿、また隊員の向かうべき方向性について活発な意見交換がなされました。

第37回 ファミリーコンサート

～約5年ぶりの北見での開催～

旅団は、2月25日（土）、北見市民会館（北見市）において「第37回ファミリーコンサート」を実施しました。

本コンサートは「Promise ～地域とともに～」をテーマとし、2023年度の全日本吹奏楽コンクールの課題曲や有名アニメのテーマソング等、吹奏楽関係者や子供たちを含む幅広い層の方々が楽しめる曲目で構成されました。

北見での開催は約5年ぶりとなったこともあり、「また北見で演奏してほしい」「コンクールのための参考になった」等、来場されたオホーツク管内の皆様は大いに楽しんでもらうことができました。



多くの来場者を迎え、約5年ぶりに開催



歌唱で会場を魅了した
第5音楽隊 川村3曹



募集広報ブース



記念撮影



旅団は、2月13日（月）～23日（木）の間、ぬかびら源泉郷スキー場において「令和4年度旅団部隊スキー指導官養成集合訓練」を実施しました。

本訓練は、部隊のスキー訓練等の教官及び検定官として必要な識能及び技能を習得させ、部隊スキー指導官の資格の取得を図ることを目的とし、旅団隷下部隊から参加した各隊員は、相互に協力しつつ、スキー技術及び指導能力の向上に励みました。認定試験に合格し、胸に輝くスキー徽章を授与された隊員は、各部隊におけるスキー指導官としての活躍が期待されます。



アキオ曳行訓練



認定試験



架設地点の測量



早朝までに橋節の撤収を完了

第5施設隊 渡河器材 小隊訓練検閲

第5施設隊（隊長 小林2佐）は、令和5年2月13日（月）から15日（水）までの間、然別演習場において渡河器材小隊訓練検閲を実施しました。

本検閲は、「冬季における旅団の補給幹線維持に任ずる渡河器材小隊の行動」を検閲課目として、作業地域の安全化から07式機動支援橋の架設、撤収までの一連の行動について小隊の練度を確認しました。小隊は、3日間にわたり昼夜を問わず07式機動支援橋の架設を実施して小隊の練度をさらに向上させました。



検閲終了後の集合写真

f Facebook



第4普通科連隊
がフェイスブック
とツイッターを開
設中です。
ぜひフォロー&ご
覧ください！

Twitter



Twitter



釧路駐屯地
（第27普通科連隊）
がツイッターを開
設中です。
ぜひフォロー&ご
覧ください！

鳥海旅団長・永田駐屯地司令
帯広駐屯地慰霊碑参拝

月ごとの慰霊碑参拝を2月28日(火)に行いました。

少しずつ春の足音が近づいてきた十勝晴れの下、二十二柱の御霊に衷心より敬意と感謝の念を捧げて哀悼の意を表し、鳥海旅団長・永田駐屯地司令は月ごとの慰霊碑参拝を行いました。

【2023年度吹奏楽コンクール課題曲配信のお知らせ】

第5旅団 YouTube 配信中

【行進曲「煌めきの朝」】

The 5th Band Unit Online Concert Vol.32

2023年度全日本吹奏楽コンクール課題曲！
行進曲「煌めきの朝」
演奏人数 34人 牧野 圭吾

【ボロネーズとアリア
～吹奏楽のために～】

The 5th Band Unit Online Concert Vol.32

2023年度全日本吹奏楽コンクール課題曲！
～ボロネーズとアリア
～吹奏楽のために～
演奏人数 35人 宮下 秀樹

3月8日配信開始

第5旅団YouTube
チャンネルの登録を
お願いします！
チャンネル登録者数
1170人
(5.3.6現在)

YouTube

麗音れおんくん
美音(みおん)ちゃん

自衛官等募集中

募集種目	試験期間	試験会場	受付締切	受験資格
予備自衛官補	一般	4月15日(土)	開始 1月10日(火) 締切 4月6日(木)必着	18歳以上34歳未満の者
	一般	4月16日(日)		18歳以上(医師は36歳以上)で保有する技能に応じ53歳～55歳未満の者
	技能	4月15日(土)		
第1回幹部候補生 (一般要員・飛行要員等)	4月22日(土) 4月23日(日) *23日は飛行要員のみ	帯広会場 帯広駐屯地・地本本部(予定) 釧路会場 釧路合同庁舎(予定) 美幌会場 マナビティセンター(予定) 北見会場 北見地域事務所(予定)	開始 3月1日(水) 締切 4月14日(金)	1 大卒程度試験 (1) 22歳以上26歳未満 (2) 20歳以上22歳未満* *学校教育法に基づき大学を卒業した者又は外国における学校を卒業した場合で大学卒業に相当すると認められる場合 2 院卒者試験 20歳以上28歳未満 3 歯科20歳以上30歳未満 4 薬剤科20歳以上28歳未満
第1回幹部候補生 (歯科・薬剤科)	4月22日(土)	上記と同じ	*音楽要員除く	
第1回一般曹候補生	5月20日(土)	帯広会場: 帯広駐屯地 釧路会場: 合同庁舎 美幌会場: マナビティセンター(予定)	開始 3月1日(水) 締切 5月9日(火)必着	18歳以上33歳未満の方 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)

☆お問い合わせ先 自衛隊帯広地方協力本部 募集課 NTT:(0155)23-5882・内線:8-18-2704(FAX兼)

予備自衛官補

幹部候補生

Instagram

Twitter

Facebook

帯広地本

自衛官募集

自衛隊試験

↑ ↑

まずはこちら！

↑ ↑

検索
第5旅団
ホームページ

Twitter

陸上自衛隊第5旅団【公式】ツイッターをぜひご覧ください！

各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など情報が盛りだくさん！ぜひ！クリックを！